

謹んで初春のお慶びを申し上げます

衆議院議員 福島 伸享 氏 のぶゆき



あけましておめでとうございます。
JTSUの皆様におかれましては、昨年の衆議院選挙でも多大なご支援を賜り、無事国会に戻していただきましたことに感謝申し上げます。また、日頃より安全で快適な公共交通の実現にご尽力いただき、厳しい職務を遂行しておられる皆様方に心より敬意を表します。
私、福島のはるゆきは、所属する国土交通委員会にて、今後も引き続き、鉄道事業を国土政策の根幹としてしっかりと位置づけることや、JR東日本のサービスや安全意識の低下、その背景にある歪んだ労使関係の改善を訴えてまいります。
今後ますます困難な時代を迎えるであろう公共交通の安全な輸送とまっとうな職場環境を実現するために、私も貴労組とともに全力を尽くすことをお約束しますとともに、組合の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

衆議院議員 鈴木 庸介 氏 ようすけ



『THE MAIL NEWS』をお読みの皆様、新年のお慶びを申し上げます。
昨年は衆議院議員選挙に際し、JTSUの皆様にご多大なご支援を頂きました。夜勤明けの後、午後からの勤務の前、お休みの日に、本当に多くの皆様に朝や夜、時には深夜まで続く活動にボランティアでお越しいただきました。その裏には趣味の時間、くつろぎの時間、ご家族との時間など大切な時間があるにもかかわらず、活動を支えてくださった皆様一人一人のお姿が心に焼き付いています。この恩を返すのは、日本全体の賃上げ、平和外交、安全安心な職場環境の創出など、政治ができることをひとつずつ頑張るしかありません。昨年はいわゆる「中電病」についての質問主意書も石破内閣に提出いたしました。
今年もご指導頂きながら、ともに日本の未来と公共交通の未来を語り合わせて頂くことをお願いを申し上げます。新年と連帯のごあいさつといたします。頑張りましょう！

衆議院議員 屋良 朝博 氏 ともひろ



新年おめでとうございます。皆様には最良の年となりますようご祈念いたします。
先の総選挙でJR東日本輸送サービス労働組合の皆様には多大なお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。今後も衆議院議員として国政に携わるとともに、皆様が抱える雇用条件など労働問題の解消に全力を尽くす所存です。
皆様におかれましては、昨今の物価高の継続も踏まえ、2025年の春闘にて昨年実現したの過去最高水準となった賃上げを踏まえ、より一層のベースアップ及び処遇改善等に取り組むとの意思統一が確認されたこと伺いました。職場の様々な課題解決が実現するよう共に力を合わせてがんばっていきましょう。
引き続き皆様のご支援をお願い申し上げますと共に、今年一年JR東日本輸送サービス労働組合のますますのご発展と皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、メッセージとさせていただきます。

参議院議員 青木 愛 氏



明けましておめでとうございます。
近代以降の日本は鉄道の発達とともに全国各地域が発展してきました。鉄道は国民にとって最も必要な公共交通であり、国民は鉄道に高い信頼と深い愛着を寄せています。
公共交通に求められる要件は、第一に安全、第二に快適なサービスです。その実現には、労働者が適切な賃金と処遇を受け、健康と生活が保障され、生きがいを持って働ける環境が不可欠です。
しかし、経営陣は利潤や効率の追求を優先する傾向にあり、採算性の低い地域が切り捨てられ、現場に精通する労働者の声が反映されない現状が見受けられます。それは公共交通の理念から逸脱した経営方針です。
貴団体は、公共交通を担う崇高な使命感のもと、利用者に安全と高いサービスを提供し、労働者の生活と権利を守る活動を展開しています。その努力に敬意を表するとともに、私も可能な限り応援いたします。
貴団体のさらなる発展を祈念し、本年もよろしくお祈り申し上げます。

衆議院議員 多ヶ谷 亮 氏 たがや



新年あけましておめでとうございます。
衆議院議員の、たがや亮です。衆議院国土交通委員会に所属しております。
これまでは外房線の永田駅のトイレ問題、京葉線の快速列車の問題について、国土交通委員会で質問してまいりました。昨今では主要なJR路線へのワンマン運転の導入や、新幹線の連結器が走行中に外れる事故など、非常に危惧する事態が発生しております。
JR東日本が、不動産や流通事業等に注力し過ぎて、鉄道事業者として本務をないがしろにし、国鉄分割民営化時の精神を忘れて利益に走り過ぎていないかと憂慮しております。
本年も、組合員の皆様方のお声をきちんと聴き、奢ることなく謙虚な姿勢で皆様が安心して安全に働ける環境を整えるため、国土交通委員としてしっかりと取り組んで参ります。
今年一年か組合員はじめ、ご家族・関係者の皆様にとりまして良い年になります様、心よりお祈り申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

